


審査結果報告書

2022 年 2 月 2 日

主査 氏名 天羽 康之 

副査 氏名 井上 玄 

副査 氏名 村雲 芳樹 

副査 氏名 末永 忠広 

1. 申請者氏名 : DM19022 兵頭 徹也

2. 論文テーマ :
制御性 T 細胞の集積による肉芽組織形成と血管新生促進における mPGES-1 の役割

3. 論文審査結果 :

申請者は、創傷誘導血管新生と肉芽組織形成促進において、膜結合型プロスタグランジン-1 (mPGES-1) と、制御性 T 細胞 (Treg) の集積が関与することを明らかにするために、皮下移植されたスポンジ組織を用いて血管新生の定量的評価を行った。その結果、mPGES-1 を介して産生された PGE2 が Treg を肉芽組織に動員し、TGF- β と VEGF を産生して創傷における血管新生を促進することにより肉芽形成を引き起こすことを明らかにした。これらの結果をもとに学位論文を作成し、同論文は研究雑誌に掲載された。

研究は動物実験のガイドラインに沿って行われ、研究結果もよく整理されていて信頼できるものと考えられた。学位審査では、この研究成果の発表の後に、Treg の創傷治癒における関与や今後の臨床へのとらえ方についての質問等の研究の手法、研究結果のとらえ方、臨床応用に向けた今後の目標等についての質疑応答が行われた。質問に対しても申請者はしっかり応答して、本研究成果が学位論文として信頼できる研究成果であると考えられた。これらから審査員全員の同意の下で本研究成果を学位論文としてふさわしいと評価した。